

# 令和元年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	中央病院	2	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
青森市	浪岡病院	5	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
弘前市	市立病院	6	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
十和田市	中央病院	9			
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

<b>病院事業決算状況</b> <b>(令和元年度)</b>				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	679	82.1	84.0	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	-	-	-
計	684	81.5	83.3	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.2	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,308,265	
決算規模(千円)	645,964,109	
標準財政規模(千円)	380,442,670	
財政力指数	0.35336	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	109.9

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	27,520,068				
1 経常収益	27,520,068				
(1) 医業収益	24,380,326				
入院収益	16,142,583				
外来収益	7,724,102				
診療収入計	23,866,685				
その他医業収益	513,641				
(うち他会計負担金)	296,209				
(2) 医業外収益	3,139,742				
(うち国・都道府県補助金)	48,209				
(うち他会計補助・負担金)	1,756,548				
(うち長期前受金戻入)	1,133,458				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	27,322,718				
2 経常費用	27,322,718				
(1) 医業費用	25,765,113				
職員給与費	11,026,480	45.2	55.7	49.1	
材料費	9,655,820	39.6	24.7	29.1	
(うち薬品費)	5,652,659	23.2	13.3	16.1	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,864,452	15.9	11.0	12.7	
減価償却費	1,686,713	6.9	9.0	8.4	
経費	3,222,024	13.2	23.3	20.7	
(うち委託料)	1,220,255	5.0	11.5	11.6	
研究研修費	111,944				
資産減耗費	62,132				
(2) 医業外費用	1,557,605				
(うち支払利息)	57,812	0.2	1.4	1.2	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	197,350				
純損益	197,350				
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.7		97.7	98.8	
医業収支比率	94.6		88.1	92.5	
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		12.3	9.0	
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.5	10.1	
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	8.9	
実質収益対経常費用比率	93.2		85.7	89.9	

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,600,249
1 固定資産	16,409,341
(1) 有形固定資産	15,573,586
(2) 無形固定資産	215,829
(3) 投資その他の資産	619,926
2 流動資産	15,190,908
(1) 現金及び預金	10,481,210
(2) 未収金及び未収収益	4,453,612
(3) 貸倒引当金( )	31,090
(4) 貯蔵品	287,091
3 繰延資産	-
負債合計	20,737,592
1 固定負債	12,731,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,133,664
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,600,000
(6) 引当金	1,683,352
(7) リース債務	314,901
2 流動負債	4,287,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,090,725
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	675,956
(6) リース債務	215,800
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,116,625
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,717,787
(1) 長期前受金	16,181,224
(2) 長期前受金収益化累計額( )	12,463,437
資本合計	10,862,657
1 資本金	6,955,818
2 剰余金	3,906,839
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,906,839
負債・資本合計	31,600,249
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.5
修正医業収益(千円)	24,084,117

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,728,026	2,052,757
資本勘定繰入	529,718	577,471
計	2,257,744	2,630,228

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	
		病院名	つくしが丘病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,059 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	50.5	52.4	47.7
感染症	-	-	-	-
計	230	50.5	52.4	47.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,308,265	
決算規模(千円)	645,964,109	
標準財政規模(千円)	380,442,670	
財政力指数	0.35336	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	109.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,812,895			
1 経常収益	1,812,895			
(1) 医業収益	1,174,509			
入院収益	780,980			
外来収益	331,358			
診療収入計	1,112,338			
その他医業収益	62,171			
(うち他会計負担金)	19,118			
(2) 医業外収益	638,386			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	475,113			
(うち長期前受金戻入)	149,320			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,724,938			
2 経常費用	1,724,938			
(1) 医業費用	1,679,865			
職員給与費	1,048,660	89.3	55.7	98.9
材料費	187,306	15.9	24.7	8.8
(うち薬品費)	174,062	14.8	13.3	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,244	1.1	11.0	1.1
減価償却費	149,186	12.7	9.0	12.7
経費	291,773	24.8	23.3	34.6
(うち委託料)	152,748	13.0	11.5	17.1
研究研修費	2,708			
資産減耗費	232			
(2) 医業外費用	45,073			
(うち支払利息)	109	-	1.4	2.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	87,957			
純損益	87,957			
累積欠損金	62,106			
経常収支比率	105.1		97.7	98.9
医業収支比率	69.9		88.1	64.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		12.3	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.1		14.5	56.2
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.4	34.4
実質収益対経常費用比率	76.4		85.7	64.3

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,600,249
1 固定資産	16,409,341
(1) 有形固定資産	15,573,586
(2) 無形固定資産	215,829
(3) 投資その他の資産	619,926
2 流動資産	15,190,908
(1) 現金及び預金	10,481,210
(2) 未収金及び未収収益	4,453,612
(3) 貸倒引当金( )	31,090
(4) 貯蔵品	287,091
3 繰延資産	-
負債合計	20,737,592
1 固定負債	12,731,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,133,664
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,600,000
(6) 引当金	1,683,352
(7) リース債務	314,901
2 流動負債	4,287,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,090,725
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	675,956
(6) リース債務	215,800
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,116,625
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,717,787
(1) 長期前受金	16,181,224
(2) 長期前受金収益化累計額( )	12,463,437
資本合計	10,862,657
1 資本金	6,955,818
2 剰余金	3,906,839
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,906,839
負債・資本合計	31,600,249
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.8
修正医業収益(千円)	1,155,391

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	471,118	494,231
資本勘定繰入	691	1,382
計	471,809	495,613

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	青森市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,310 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	459	67.9	61.2	57.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	67.9	61.2	57.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	12.8	12.6

設立団体の状況		
人口（人）	287,648	
決算規模（千円）	125,315,169	
標準財政規模（千円）	66,410,982	
財政力指数	0.56	
経常収支比率（%）	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.0
	将来負担比率（%）	93.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,352,017			
1 経常収益	9,889,683			
(1) 医業収益	8,986,816			
入院収益	6,370,126			
外来収益	2,156,858			
診療収入計	8,526,984			
その他医業収益	459,832			
(うち他会計負担金)	285,305			
(2) 医業外収益	902,867			
(うち国・都道府県補助金)	19,526			
(うち他会計補助・負担金)	467,171			
(うち長期前受金戻入)	346,541			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	462,334			
(うち他会計繰入金)	460,000			
総費用	10,728,316			
2 経常費用	10,728,295			
(1) 医業費用	10,238,172			
職員給与費	5,101,125	56.8	55.7	54.0
材料費	2,378,110	26.5	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,005,447	11.2	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,372,306	15.3	11.0	12.2
減価償却費	681,000	7.6	9.0	7.9
経費	1,970,292	21.9	23.3	19.2
(うち委託料)	1,062,034	11.8	11.5	9.3
研究研修費	44,213			
資産減耗費	63,432			
(2) 医業外費用	490,123			
(うち支払利息)	2,459	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	21			
損益				
経常損益	-838,612			
純損益	-376,299			
累積欠損金	5,669,255			
経常収支比率	92.2		97.7	98.8
医業収支比率	87.8		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	85.2		85.7	89.1

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,388,220
1 固定資産	8,393,383
(1) 有形固定資産	7,932,050
(2) 無形固定資産	442
(3) 投資その他の資産	460,891
2 流動資産	1,994,837
(1) 現金及び預金	199,008
(2) 未収金及び未収収益	1,718,225
(3) 貸倒引当金（ ）	16,608
(4) 貯蔵品	94,212
3 繰延資産	-
負債合計	10,945,044
1 固定負債	6,412,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,510,896
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,162,097
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,403,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	742,472
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	343,966
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,900,000
(8) 未払金及び未払費用	1,369,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	129,505
(1) 長期前受金	3,096,102
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,966,597
資本合計	-556,824
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-6,579,065
(1) 資本剰余金	24,988
(2) 利益剰余金	-6,604,053
負債・資本合計	10,388,220
不良債務	1,665,807
実質資金不足額	1,665,807
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	556,824
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	427,319

備考：  
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.0
修正医業収益（千円）	8,701,511

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	752,476	1,212,476
資本勘定繰入	316,283	317,340
計	1,068,759	1,529,816

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	1,665,807	17.4
平成30年度	1,817,832	19.1
平成29年度	1,530,074	15.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	69.1
健全化法上の資金不足額（千円）	1,665,807
健全化法上の資金不足比率（%）	17.4
地財法上の資金不足額（千円）	1,665,807
地財法上の資金不足比率（%）	17.4

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	青森市
				病院名	浪岡病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,070 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	35	58.2	25.6	26.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	20.1
感染症	-	-	-	-
計	35	58.2	13.9	23.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	13.8	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	125,315,169	
標準財政規模(千円)	66,410,982	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.0
	将来負担比率(%)	93.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.8
修正医業収益(千円)	441,705

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,462,292			
1 経常収益	658,883			
(1) 医業収益	567,704			
入院収益	230,551			
外来収益	192,472			
診療収入計	423,023			
その他医業収益	144,681			
(うち他会計負担金)	125,999			
(2) 医業外収益	91,179			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	71,150			
(うち長期前受金戻入)	17,417			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	803,409			
(うち他会計繰入金)	803,409			
総費用	860,264			
2 経常費用	860,035			
(1) 医業費用	836,321			
職員給与費	561,608	98.9	55.7	80.8
材料費	68,275	12.0	24.7	13.8
(うち薬品費)	26,776	4.7	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,064	7.2	11.0	4.9
減価償却費	34,233	6.0	9.0	12.9
経費	170,529	30.0	23.3	47.4
(うち委託料)	106,255	18.7	11.5	20.7
研究研修費	1,012			
資産減耗費	664			
(2) 医業外費用	23,714			
(うち支払利息)	203	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	229			
損益				
経常損益	-201,152			
純損益	602,028			
累積欠損金	934,798			
経常収支比率	76.6		97.7	96.7
医業収支比率	67.9		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	29.9		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.7		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	68.4		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	53.7		85.7	64.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,388,220
1 固定資産	8,393,383
(1) 有形固定資産	7,932,050
(2) 無形固定資産	442
(3) 投資その他の資産	460,891
2 流動資産	1,994,837
(1) 現金及び預金	199,008
(2) 未収金及び未収収益	1,718,225
(3) 貸倒引当金( )	16,608
(4) 貯蔵品	94,212
3 繰延資産	-
負債合計	10,945,044
1 固定負債	6,412,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,510,896
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,162,097
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,403,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	742,472
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	343,966
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,900,000
(8) 未払金及び未払費用	1,369,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	129,505
(1) 長期前受金	3,096,102
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,966,597
資本合計	-556,824
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-6,579,065
(1) 資本剰余金	24,988
(2) 利益剰余金	-6,604,053
負債・資本合計	10,388,220
不良債務	1,665,807
実質資金不足額	1,665,807
資本不足額( )	556,824
資本不足額(繰延収益控除後)( )	427,319

備考：  
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	197,149	1,000,558
資本勘定繰入	11,561	14,061
計	208,710	1,014,619

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	1,665,807	17.4
平成30年度	1,817,832	19.1
平成29年度	1,530,074	15.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,665,807
健全化法上の資金不足比率(%)	17.4
地財法上の資金不足額(千円)	1,665,807
地財法上の資金不足比率(%)	17.4

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に  
 占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	弘前市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,131 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	250	31.8	41.5	49.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	31.8	41.5	49.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	17.9	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	177,411	
決算規模(千円)	78,344,036	
標準財政規模(千円)	41,646,426	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	97.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	52.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.7
修正医業収益(千円)	1,972,159

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,106,084			
1 経常収益	3,092,921			
(1) 医業収益	2,129,055			
入院収益	1,083,882			
外来収益	836,296			
診療収入計	1,920,178			
その他医業収益	208,877			
(うち他会計負担金)	156,896			
(2) 医業外収益	963,866			
(うち国・都道府県補助金)	3,129			
(うち他会計補助・負担金)	936,090			
(うち長期前受金戻入)	10,317			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,163			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,227,528			
2 経常費用	3,227,322			
(1) 医業費用	3,093,724			
職員給与費	1,544,883	72.6	55.7	59.8
材料費	557,736	26.2	24.7	19.0
(うち薬品費)	365,260	17.2	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	192,476	9.0	11.0	9.2
減価償却費	174,612	8.2	9.0	9.9
経費	798,795	37.5	23.3	27.7
(うち委託料)	396,295	18.6	11.5	12.4
研究研修費	9,676			
資産減耗費	8,022			
(2) 医業外費用	133,598			
(うち支払利息)	18,866	0.9	1.4	1.5
(3) 特別損失	206			
損益				
経常損益	-134,401			
純損益	-121,444			
累積欠損金	3,613,514			
経常収支比率	95.8		97.7	96.3
医業収支比率	68.8		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	35.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	51.3		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	35.2		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	62.0		85.7	83.5

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,324,671
1 固定資産	1,956,604
(1) 有形固定資産	1,935,763
(2) 無形固定資産	1,107
(3) 投資その他の資産	19,734
2 流動資産	368,067
(1) 現金及び預金	500
(2) 未収金及び未収収益	354,734
(3) 貸倒引当金( )	10,350
(4) 貯蔵品	22,497
3 繰延資産	-
負債合計	2,493,048
1 固定負債	1,700,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,031,730
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	588,225
(7) リース債務	80,142
2 流動負債	666,123
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,566
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,837
(6) リース債務	83,629
(7) 一時借入金	207,586
(8) 未払金及び未払費用	174,756
(9) 前受金及び前受収益	417
3 繰延収益	126,828
(1) 長期前受金	186,602
(2) 長期前受金収益化累計額( )	59,774
資本合計	-168,377
1 資本金	3,363,760
2 剰余金	-3,532,137
(1) 資本金剰余金	81,377
(2) 利益剰余金	-3,613,514
負債・資本合計	2,324,671
不良債務	213,490
実質資金不足額	213,490
資金不足額( )	168,377
資本不足額(繰延収益控除後)( )	41,549
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	471,376	1,092,986
資本勘定繰入	119,908	211,030
計	591,284	1,304,016

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	213,490	10.0
平成30年度	263,632	10.0
平成29年度	291,006	9.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	169.7
健全化法上の資金不足額(千円)	213,490
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	213,490
地財法上の資金不足比率(%)	10.0

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	八戸市
				病院名	八戸市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,124 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	26	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	552	89.3	90.1	90.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	56.6	60.5	47.4
感染症	6	2.0	-	-
計	608	85.7	86.8	86.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	13.8	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	231,257	
決算規模(千円)	106,808,670	
標準財政規模(千円)	51,907,475	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	127.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.3
修正医業収益(千円)	17,590,103

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,152,723			
1 経常収益	19,638,401			
(1) 医業収益	17,897,586			
入院収益	12,643,952			
外来収益	4,290,513			
診療収入計	16,934,465			
その他医業収益	963,121			
(うち他会計負担金)	307,483			
(2) 医業外収益	1,740,815			
(うち国・都道府県補助金)	83,043			
(うち他会計補助・負担金)	1,194,586			
(うち長期前受金戻入)	189,288			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	514,322			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,223,442			
2 経常費用	19,223,442			
(1) 医業費用	18,081,254			
職員給与費	8,797,342	49.2	55.7	49.1
材料費	4,986,638	27.9	24.7	29.1
(うち薬品費)	2,426,321	13.6	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,560,317	14.3	11.0	12.7
減価償却費	1,003,518	5.6	9.0	8.4
経費	3,157,562	17.6	23.3	20.7
(うち委託料)	1,751,515	9.8	11.5	11.6
研究研修費	107,148			
資産減耗費	29,046			
(2) 医業外費用	1,142,188			
(うち支払利息)	291,473	1.6	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	414,959			
純損益	929,281			
累積欠損金	714,214			
経常収支比率	102.2		97.7	98.8
医業収支比率	99.0		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	94.3		85.7	89.9

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,999,218
1 固定資産	16,247,582
(1) 有形固定資産	16,231,357
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,059
2 流動資産	13,751,636
(1) 現金及び預金	10,227,972
(2) 未収金及び未収収益	3,380,216
(3) 貸倒引当金( )	90,047
(4) 貯蔵品	233,494
3 繰延資産	-
負債合計	18,234,268
1 固定負債	13,145,317
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,539,159
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,570,252
(7) リース債務	35,906
2 流動負債	3,693,477
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,991,179
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	461,066
(6) リース債務	20,225
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,147,815
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,395,474
(1) 長期前受金	6,065,195
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,669,721
資本合計	11,764,950
1 資本金	12,469,164
2 剰余金	-704,214
(1) 資本金剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	-714,214
負債・資本合計	29,999,218
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,483,866	1,502,069
資本勘定繰入	900,222	990,820
計	2,384,088	2,492,889

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	黒石市
				病院名	国保黒石病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,150 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	257	71.1	69.3	66.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	71.1	69.3	66.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	19.4	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	34,284	
決算規模(千円)	17,763,748	
標準財政規模(千円)	8,789,352	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	17.1
	将来負担比率(%)	70.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.2
修正医業収益(千円)	3,948,581

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,226,362			
1 経常収益	4,209,603			
(1) 医業収益	3,971,868			
入院収益	2,838,916			
外来収益	1,039,773			
診療収入計	3,878,689			
その他医業収益	93,179			
(うち他会計負担金)	23,287			
(2) 医業外収益	237,735			
(うち国・都道府県補助金)	4,918			
(うち他会計補助・負担金)	48,852			
(うち長期前受金戻入)	158,914			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16,759			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,364,291			
2 経常費用	4,364,291			
(1) 医業費用	4,193,098			
職員給与費	2,128,025	53.6	55.7	59.8
材料費	665,499	16.8	24.7	19.0
(うち薬品費)	406,168	10.2	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	257,733	6.5	11.0	9.2
減価償却費	192,740	4.9	9.0	9.9
経費	1,194,027	30.1	23.3	27.7
(うち委託料)	435,252	11.0	11.5	12.4
研究研修費	9,122			
資産減耗費	3,685			
(2) 医業外費用	171,193			
(うち支払利息)	27,061	0.7	1.4	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-154,688			
純損益	-137,929			
累積欠損金	3,861,420			
経常収支比率	96.5		97.7	96.3
医業収支比率	94.7		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	1.7		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	1.8		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	1.7		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	94.8		85.7	83.5

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,982,142
1 固定資産	4,134,309
(1) 有形固定資産	4,104,432
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	29,816
2 流動資産	847,833
(1) 現金及び預金	119,330
(2) 未収金及び未収収益	696,814
(3) 貸倒引当金( )	2,300
(4) 貯蔵品	24,808
3 繰延資産	-
負債合計	6,400,840
1 固定負債	1,793,882
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	759,953
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	974,963
(7) リース債務	58,966
2 流動負債	1,905,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	371,383
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,718
(6) リース債務	22,021
(7) 一時借入金	1,100,000
(8) 未払金及び未払費用	237,645
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,701,538
(1) 長期前受金	4,046,404
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,344,866
資本合計	-1,418,698
1 資本金	61,885
2 剰余金	-1,480,583
(1) 資本金剰余金	2,380,837
(2) 利益剰余金	-3,861,420
負債・資本合計	4,982,142
不良債務	686,204
実質資金不足額	686,204
資金不足額( )	1,418,698
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	342,312	72,139
資本勘定繰入	279,521	451,148
計	621,833	523,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	686,204	17.3
平成30年度	625,685	15.6
平成29年度	531,718	13.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	97.2
健全化法上の資金不足額(千円)	653,045
健全化法上の資金不足比率(%)	16.4
地財法上の資金不足額(千円)	686,204
地財法上の資金不足比率(%)	17.2

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	十和田市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,172 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	325	75.9	81.1	81.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	50.2	55.9	57.6
感染症	4	-	-	-
計	379	71.7	76.9	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.4	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	63,429	
決算規模(千円)	33,756,016	
標準財政規模(千円)	17,921,736	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,296,740			
1 経常収益	8,227,094			
(1) 医業収益	7,609,614			
入院収益	5,021,380			
外来収益	2,130,839			
診療収入計	7,152,219			
その他医業収益	457,395			
(うち他会計負担金)	229,046			
(2) 医業外収益	617,480			
(うち国・都道府県補助金)	26,200			
(うち他会計補助・負担金)	476,917			
(うち長期前受金戻入)	19,694			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	69,646			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,920,341			
2 経常費用	8,912,294			
(1) 医業費用	8,364,671			
職員給与費	4,195,590	55.1	55.7	57.0
材料費	1,575,787	20.7	24.7	24.5
(うち薬品費)	923,360	12.1	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	590,769	7.8	11.0	11.3
減価償却費	839,496	11.0	9.0	9.3
経費	1,705,427	22.4	23.3	22.1
(うち委託料)	814,133	10.7	11.5	11.1
研究研修費	35,620			
資産減耗費	12,751			
(2) 医業外費用	547,623			
(うち支払利息)	227,237	3.0	1.4	1.4
(3) 特別損失	8,047			
損益				
経常損益	-685,200			
純損益	-623,601			
累積欠損金	13,011,385			
経常収支比率	92.3		97.7	96.4
医業収支比率	91.0		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	84.4		85.7	85.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,388,310
1 固定資産	9,069,654
(1) 有形固定資産	9,067,084
(2) 無形固定資産	2,570
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,318,656
(1) 現金及び預金	8,928
(2) 未収金及び未収収益	1,212,675
(3) 貸倒引当金( )	2,317
(4) 貯蔵品	99,370
3 繰延資産	-
負債合計	13,778,261
1 固定負債	11,323,756
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,156,029
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,160,776
(7) リース債務	6,951
2 流動負債	2,257,869
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	748,197
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	246,532
(6) リース債務	8,140
(7) 一時借入金	830,000
(8) 未払金及び未払費用	378,693
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	196,636
(1) 長期前受金	394,990
(2) 長期前受金収益化累計額( )	198,354
資本合計	-3,389,951
1 資本金	9,558,548
2 剰余金	-12,948,499
(1) 資本金剰余金	62,886
(2) 利益剰余金	-13,011,385
負債・資本合計	10,388,310
不良債務	191,016
実質資金不足額	191,016
資本不足額( )	3,389,951
資本不足額(繰延収益控除後)( )	3,193,315
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.2
修正医業収益(千円)	7,380,568

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	752,048	705,963
資本勘定繰入	416,271	584,598
計	1,168,319	1,290,561

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	191,016	2.5
平成30年度	123,667	1.6
平成29年度	265,301	3.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.0
健全化法上の資金不足額(千円)	191,016
健全化法上の資金不足比率(%)	2.5
地財法上の資金不足額(千円)	191,016
地財法上の資金不足比率(%)	2.5

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,700 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	220	75.8	77.8	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	75.8	77.8	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	15.0	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	40,196	
決算規模(千円)	22,699,674	
標準財政規模(千円)	10,473,591	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	74.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,700,469			
1 経常収益	5,587,618			
(1) 医業収益	4,751,670			
入院収益	2,648,108			
外来収益	1,774,390			
診療収入計	4,422,498			
その他医業収益	329,172			
(うち他会計負担金)	103,455			
(2) 医業外収益	835,948			
(うち国・都道府県補助金)	2,820			
(うち他会計補助・負担金)	487,324			
(うち長期前受金戻入)	291,578			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	112,851			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,044,864			
2 経常費用	6,044,864			
(1) 医業費用	5,692,701			
職員給与費	1,904,350	40.1	55.7	59.8
材料費	1,351,503	28.4	24.7	19.0
(うち薬品費)	783,555	16.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	567,948	12.0	11.0	9.2
減価償却費	580,472	12.2	9.0	9.9
経費	1,835,928	38.6	23.3	27.7
(うち委託料)	753,032	15.8	11.5	12.4
研究研修費	17,788			
資産減耗費	2,660			
(2) 医業外費用	352,163			
(うち支払利息)	96,277	2.0	1.4	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-457,246			
純損益	-344,395			
累積欠損金	6,498,248			
経常収支比率	92.4		97.7	96.3
医業収支比率	83.5		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	82.7		85.7	83.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,755,544
1 固定資産	8,947,312
(1) 有形固定資産	8,701,105
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	246,207
2 流動資産	808,232
(1) 現金及び預金	17,079
(2) 未収金及び未収収益	731,009
(3) 貸倒引当金( )	28,386
(4) 貯蔵品	88,233
3 繰延資産	-
負債合計	10,699,091
1 固定負債	4,867,497
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,374,451
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	466,667
(7) リース債務	26,379
2 流動負債	1,729,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	306,468
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,361
(6) リース債務	15,409
(7) 一時借入金	910,000
(8) 未払金及び未払費用	325,280
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,102,007
(1) 長期前受金	8,853,166
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,751,159
資本合計	-943,547
1 資本金	5,457,453
2 剰余金	-6,401,000
(1) 資本剰余金	97,248
(2) 利益剰余金	-6,498,248
負債・資本合計	9,755,544
不良債務	614,887
実質資金不足額	614,887
資金不足額( )	943,547
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.7
修正医業収益(千円)	4,648,215

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	590,779	590,779
資本勘定繰入	153,527	153,527
計	744,306	744,306

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	614,887	12.9
平成30年度	376,895	7.9
平成29年度	140,440	2.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.8
健全化法上の資金不足額(千円)	614,887
健全化法上の資金不足比率(%)	12.9
地財法上の資金不足額(千円)	614,887
地財法上の資金不足比率(%)	12.9

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	平内町
				病院名	国保平内中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,310 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	48	80.0	86.7	90.7
療養	48	87.4	84.6	91.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	83.7	85.6	91.0
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	10.4	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	11,142	
決算規模(千円)	6,866,444	
標準財政規模(千円)	4,108,618	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	82.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	75.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収益(千円)	1,067,964

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,430,878			
1 経常収益	1,430,878			
(1) 医業収益	1,147,156			
入院収益	824,316			
外来収益	221,128			
診療収入計	1,045,444			
その他医業収益	101,712			
(うち他会計負担金)	79,192			
(2) 医業外収益	283,722			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	227,073			
(うち長期前受金戻入)	51,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,390,366			
2 経常費用	1,390,366			
(1) 医業費用	1,316,968			
職員給与費	798,902	69.6	55.7	72.6
材料費	109,112	9.5	24.7	15.8
(うち薬品費)	38,928	3.4	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,132	4.3	11.0	5.6
減価償却費	85,515	7.5	9.0	11.1
経費	318,276	27.7	23.3	31.9
(うち委託料)	127,517	11.1	11.5	13.0
研究研修費	3,660			
資産減耗費	1,503			
(2) 医業外費用	73,398			
(うち支払利息)	39,339	3.4	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	40,512			
純損益	40,512			
累積欠損金	1,290,715			
経常収支比率	102.9		97.7	97.4
医業収支比率	87.1		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	26.7		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	80.9		85.7	74.2

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,002,806
1 固定資産	1,757,357
(1) 有形固定資産	1,757,344
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	245,449
(1) 現金及び預金	80,622
(2) 未収金及び未収収益	164,496
(3) 貸倒引当金( )	4,048
(4) 貯蔵品	4,379
3 繰延資産	-
負債合計	1,514,801
1 固定負債	994,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	988,633
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	5,824
2 流動負債	319,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	223,655
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,019
(6) リース債務	1,711
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,399
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	200,803
(1) 長期前受金	1,873,221
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,672,418
資本合計	488,005
1 資本金	941,353
2 剰余金	-453,348
(1) 資本金剰余金	837,367
(2) 利益剰余金	-1,290,715
負債・資本合計	2,002,806
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	303,409	306,265
資本勘定繰入	131,680	134,430
計	435,089	440,695

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	外ヶ浜町
				病院名	外ヶ浜中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,710 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	44	85.3	80.8	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	85.3	80.8	85.6
平均在院日数(一般病床のみ)		26.4	26.2	27.8

設立団体の状況		
人口(人)	6,198	
決算規模(千円)	5,939,666	
標準財政規模(千円)	3,764,885	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	97.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	62.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.7
修正医業収益(千円)	577,470

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,096,822			
1 経常収益	1,096,822			
(1) 医業収益	621,972			
入院収益	309,390			
外来収益	231,679			
診療収入計	541,069			
その他医業収益	80,903			
(うち他会計負担金)	44,502			
(2) 医業外収益	474,850			
(うち国・都道府県補助金)	3,533			
(うち他会計補助・負担金)	252,500			
(うち長期前受金戻入)	28,936			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,089,421			
2 経常費用	1,080,443			
(1) 医業費用	853,022			
職員給与費	555,613	89.3	55.7	80.8
材料費	111,680	18.0	24.7	13.8
(うち薬品費)	66,795	10.7	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,617	5.7	11.0	4.9
減価償却費	56,960	9.2	9.0	12.9
経費	125,917	20.2	23.3	47.4
(うち委託料)	93,030	15.0	11.5	20.7
研究研修費	999			
資産減耗費	1,853			
(2) 医業外費用	227,421			
(うち支払利息)	3,919	0.6	1.4	1.3
(3) 特別損失	8,978			
損益				
経常損益	16,379			
純損益	7,401			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.5		97.7	96.7
医業収支比率	72.9		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	47.8		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	74.0		85.7	64.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,371,160
1 固定資産	968,888
(1) 有形固定資産	968,888
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	402,272
(1) 現金及び預金	159,496
(2) 未収金及び未収収益	194,105
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	48,671
3 繰延資産	-
負債合計	425,580
1 固定負債	138,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	122,822
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	15,510
2 流動負債	95,584
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,781
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,327
(6) リース債務	5,875
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,601
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	191,664
(1) 長期前受金	407,926
(2) 長期前受金収益化累計額( )	216,262
資本合計	945,580
1 資本金	842,250
2 剰余金	103,330
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	103,330
負債・資本合計	1,371,160
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,502	297,002
資本勘定繰入	20,805	48,805
計	305,307	345,807

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	大鰐町
				病院名	町立大鰐病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	5,118 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	13	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未滿		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	30	61.0	68.5	40.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	61.0	68.5	40.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	19.3	24.7

設立団体の状況		
人口(人)	9,676	
決算規模(千円)	5,763,347	
標準財政規模(千円)	3,528,583	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.5
	将来負担比率(%)	140.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.9
修正医業収益(千円)	363,359

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	673,407			
1 経常収益	673,407			
(1) 医業収益	404,744			
入院収益	171,138			
外来収益	170,944			
診療収入計	342,082			
その他医業収益	62,662			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	268,663			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	265,000			
(うち長期前受金戻入)	1,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	687,255			
2 経常費用	687,165			
(1) 医業費用	686,475			
職員給与費	390,159	96.4	55.7	80.8
材料費	71,343	17.6	24.7	13.8
(うち薬品費)	34,572	8.5	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,771	9.1	11.0	4.9
減価償却費	32,067	7.9	9.0	12.9
経費	192,386	47.5	23.3	47.4
(うち委託料)	56,092	13.9	11.5	20.7
研究研修費	520			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	690			
(うち支払利息)	690	0.2	1.4	1.3
(3) 特別損失	90			
損益				
経常損益	-13,758			
純損益	-13,848			
累積欠損金	1,400,502			
経常収支比率	98.0		97.7	96.7
医業収支比率	59.0		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	45.5		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	75.7		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	45.5		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	53.4		85.7	64.2

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未滿、同300床以上400床未滿、同200床以上300床未滿、同100床以上200床未滿、同50床以上100床未滿、同50床未滿、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	245,560
1 固定資産	170,867
(1) 有形固定資産	154,011
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	16,856
2 流動資産	74,693
(1) 現金及び預金	4,216
(2) 未収金及び未収収益	53,264
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	17,213
3 繰延資産	-
負債合計	387,895
1 固定負債	303,317
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	37,723
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	265,594
(7) リース債務	-
2 流動負債	80,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,494
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,752
(6) リース債務	936
(7) 一時借入金	27,000
(8) 未払金及び未払費用	26,500
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,896
(1) 長期前受金	11,687
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,791
資本合計	-142,335
1 資本金	1,241,474
2 剰余金	-1,383,809
(1) 資本剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,400,502
負債・資本合計	245,560
不良債務	495
実質資金不足額	495
資金不足額( )	142,335
資本不足額(繰延収益控除後)( )	138,439
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,385	306,385
資本勘定繰入	6,054	6,054
計	312,439	312,439

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	495	0.1
平成30年度	12,159	2.8
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	346.0
健全化法上の資金不足額(千円)	495
健全化法上の資金不足比率(%)	0.1
地財法上の資金不足額(千円)	495
地財法上の資金不足比率(%)	0.1

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益から  
その他医業収益のうち他会計負担金を  
除いたもので、修正医業収支比率とは、  
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
「健全化法上の資金不足額」、  
「健全化法上の資金不足比率」、  
「地財法上の資金不足額」、  
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
支出される経費(経常的経費)に充当された  
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に  
占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	板柳町
				病院名	国保板柳中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,825 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	48	76.4	72.5	61.1
療養	32	86.3	89.2	82.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	80.4	78.9	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	25.4	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	13,935	
決算規模(千円)	8,125,238	
標準財政規模(千円)	3,896,664	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	19.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収益(千円)	802,006

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,108,035			
1 経常収益	1,060,112			
(1) 医業収益	859,138			
入院収益	554,547			
外来収益	236,241			
診療収入計	790,788			
その他医業収益	68,350			
(うち他会計負担金)	57,132			
(2) 医業外収益	200,974			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	117,898			
(うち長期前受金戻入)	12,974			
(うち資本費繰入収益)	49,008			
(3) 特別利益	47,923			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	952,973			
2 経常費用	952,973			
(1) 医業費用	898,689			
職員給与費	359,861	41.9	55.7	72.6
材料費	92,853	10.8	24.7	15.8
(うち薬品費)	32,662	3.8	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,683	6.7	11.0	5.6
減価償却費	82,829	9.6	9.0	11.1
経費	359,384	41.8	23.3	31.9
(うち委託料)	96,634	11.2	11.5	13.0
研究研修費	2,088			
資産減耗費	1,674			
(2) 医業外費用	54,284			
(うち支払利息)	26,461	3.1	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	107,139			
純損益	155,062			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.2		97.7	97.4
医業収支比率	95.6		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	92.9		85.7	74.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,802,498
1 固定資産	1,294,787
(1) 有形固定資産	1,294,391
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	507,711
(1) 現金及び預金	381,730
(2) 未収金及び未収収益	120,455
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	5,526
3 繰延資産	-
負債合計	1,376,967
1 固定負債	1,061,326
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,061,326
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	233,488
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,459
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,131
(6) リース債務	227
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,646
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	82,153
(1) 長期前受金	2,696,937
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,614,784
資本合計	425,531
1 資本金	30,934
2 剰余金	394,597
(1) 資本金剰余金	340,895
(2) 利益剰余金	53,702
負債・資本合計	1,802,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,030	175,030
資本勘定繰入	108,156	104,826
計	283,186	279,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	六戸町
		病院名	国保病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	10,423	
決算規模(千円)	5,541,334	
標準財政規模(千円)	3,583,174	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,271			
1 経常収益	1,271			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,271			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,271			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,271			
2 経常費用	1,271			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.7	80.8
材料費	-	-	24.7	13.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	4.9
減価償却費	-	-	9.0	12.9
経費	-	-	23.3	47.4
(うち委託料)	-	-	11.5	20.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,271			
(うち支払利息)	1,271	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.7	96.7
医業収支比率	-		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	-		85.7	64.2

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	635	1,271
資本勘定繰入	3,865	7,729
計	4,500	9,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(令和元年度)</b>				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	おいらせ町
				病院名	国民健康保険おいらせ病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	3,817 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	78	66.5	66.9	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	66.5	66.9	69.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.4	22.5	22.5

設立団体の状況		
人口(人)	24,222	
決算規模(千円)	9,724,458	
標準財政規模(千円)	6,451,273	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	7.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.8
修正医業収益(千円)	741,175

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	874,684			
1 経常収益	874,499			
(1) 医業収益	779,235			
入院収益	521,890			
外来収益	189,154			
診療収入計	711,044			
その他医業収益	68,191			
(うち他会計負担金)	38,060			
(2) 医業外収益	95,264			
(うち国・都道府県補助金)	243			
(うち他会計補助・負担金)	83,347			
(うち長期前受金戻入)	7,398			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	185			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	921,157			
2 経常費用	921,157			
(1) 医業費用	895,384			
職員給与費	523,801	67.2	55.7	72.6
材料費	101,806	13.1	24.7	15.8
(うち薬品費)	45,717	5.9	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,544	5.6	11.0	5.6
減価償却費	59,232	7.6	9.0	11.1
経費	206,391	26.5	23.3	31.9
(うち委託料)	108,407	13.9	11.5	13.0
研究研修費	1,953			
資産減耗費	2,201			
(2) 医業外費用	25,773			
(うち支払利息)	97	-	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-46,658			
純損益	-46,473			
累積欠損金	88,761			
経常収支比率	94.9		97.7	97.4
医業収支比率	87.0		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	81.8		85.7	74.2

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,624,819
1 固定資産	673,855
(1) 有形固定資産	648,690
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	25,050
2 流動資産	950,964
(1) 現金及び預金	838,451
(2) 未収金及び未収収益	112,060
(3) 貸倒引当金( )	3,054
(4) 貯蔵品	3,506
3 繰延資産	-
負債合計	212,555
1 固定負債	35,540
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,540
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	106,973
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,982
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,250
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	70,042
(1) 長期前受金	267,244
(2) 長期前受金収益化累計額( )	197,202
資本合計	1,412,264
1 資本金	1,497,625
2 剰余金	-85,361
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-85,361
負債・資本合計	1,624,819
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,407	121,407
資本勘定繰入	14,781	14,781
計	136,188	136,188

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三戸町
				病院名	国保三戸中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,616 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	103	37.6	38.6	37.5
療養	39	87.2	88.9	85.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	142	51.2	52.4	50.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	13.9	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	10,135	
決算規模(千円)	6,066,591	
標準財政規模(千円)	3,899,395	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	60.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,687,617			
1 経常収益	1,577,035			
(1) 医業収益	1,295,874			
入院収益	738,311			
外来収益	414,582			
診療収入計	1,152,893			
その他医業収益	142,981			
(うち他会計負担金)	102,244			
(2) 医業外収益	281,161			
(うち国・都道府県補助金)	4,018			
(うち他会計補助・負担金)	174,634			
(うち長期前受金戻入)	88,832			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	110,582			
(うち他会計繰入金)	110,512			
総費用	1,669,894			
2 経常費用	1,669,827			
(1) 医業費用	1,571,047			
職員給与費	894,653	69.0	55.7	61.3
材料費	112,485	8.7	24.7	17.6
(うち薬品費)	72,324	5.6	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,161	3.1	11.0	8.2
減価償却費	110,934	8.6	9.0	10.2
経費	446,323	34.4	23.3	30.5
(うち委託料)	166,281	12.8	11.5	13.0
研究研修費	4,112			
資産減耗費	2,540			
(2) 医業外費用	98,780			
(うち支払利息)	49,062	3.8	1.4	1.6
(3) 特別損失	67			
損益				
経常損益	-92,792			
純損益	17,723			
累積欠損金	1,642,483			
経常収支比率	94.4		97.7	96.5
医業収支比率	82.5		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.6		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	21.4		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	77.9		85.7	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,841,210
1 固定資産	4,301,398
(1) 有形固定資産	4,220,628
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	79,922
2 流動資産	539,812
(1) 現金及び預金	167,402
(2) 未収金及び未収収益	376,857
(3) 貸倒引当金( )	9,625
(4) 貯蔵品	3,801
3 繰延資産	-
負債合計	3,875,083
1 固定負債	2,183,045
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,992,192
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	186,506
(7) リース債務	4,347
2 流動負債	1,099,346
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	220,184
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,435
(6) リース債務	19,825
(7) 一時借入金	734,200
(8) 未払金及び未払費用	65,618
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	592,692
(1) 長期前受金	1,244,133
(2) 長期前受金収益化累計額( )	651,441
資本合計	966,127
1 資本金	775,559
2 剰余金	190,568
(1) 資本剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,642,483
負債・資本合計	4,841,210
不良債務	339,350
実質資金不足額	339,350
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.0
修正医業収益(千円)	1,193,630

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	276,865	387,390
資本勘定繰入	137,269	142,718
計	414,134	530,108

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	339,350	26.2
平成30年度	293,781	23.0
平成29年度	226,993	17.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.7
健全化法上の資金不足額(千円)	115,121
健全化法上の資金不足比率(%)	8.8
地財法上の資金不足額(千円)	339,350
地財法上の資金不足比率(%)	26.1

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益から  
その他医業収益のうち他会計負担金を  
除いたもので、修正医業収支比率とは、  
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
「健全化法上の資金不足額」、  
「健全化法上の資金不足比率」、  
「地財法上の資金不足額」、  
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
支出される経費(経常的経費)に充当された  
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に  
占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	五戸町
				病院名	国保五戸総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,530 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	165	66.3	79.5	75.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	66.3	79.5	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.7	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	17,433	
決算規模(千円)	9,052,930	
標準財政規模(千円)	5,976,696	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	26.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.1
修正医業収益(千円)	1,936,805

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,613,146			
1 経常収益	2,390,146			
(1) 医業収益	2,114,790			
入院収益	1,273,877			
外来収益	472,066			
診療収入計	1,745,943			
その他医業収益	368,847			
(うち他会計負担金)	177,985			
(2) 医業外収益	275,356			
(うち国・都道府県補助金)	2,092			
(うち他会計補助・負担金)	253,313			
(うち長期前受金戻入)	14,242			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	223,000			
(うち他会計繰入金)	223,000			
総費用	2,593,287			
2 経常費用	2,583,657			
(1) 医業費用	2,417,129			
職員給与費	1,218,887	57.6	55.7	61.3
材料費	240,164	11.4	24.7	17.6
(うち薬品費)	143,372	6.8	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,239	4.5	11.0	8.2
減価償却費	193,703	9.2	9.0	10.2
経費	756,253	35.8	23.3	30.5
(うち委託料)	381,117	18.0	11.5	13.0
研究研修費	3,865			
資産減耗費	4,257			
(2) 医業外費用	166,528			
(うち支払利息)	92,261	4.4	1.4	1.6
(3) 特別損失	9,630			
損益				
経常損益	-193,511			
純損益	19,859			
累積欠損金	4,471,661			
経常収支比率	92.5		97.7	96.5
医業収支比率	87.5		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	25.0		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	75.8		85.7	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,399,495
1 固定資産	3,837,298
(1) 有形固定資産	3,771,963
(2) 無形固定資産	1,421
(3) 投資その他の資産	63,914
2 流動資産	562,197
(1) 現金及び預金	80,694
(2) 未収金及び未収収益	487,915
(3) 貸倒引当金( )	15,189
(4) 貯蔵品	8,777
3 繰延資産	-
負債合計	2,932,198
1 固定負債	1,819,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,773,340
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	46,125
2 流動負債	1,041,104
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	409,001
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	88,176
(6) リース債務	32,130
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	197,553
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	71,629
(1) 長期前受金	184,182
(2) 長期前受金収益化累計額( )	112,553
資本合計	1,467,297
1 資本金	5,938,458
2 剰余金	-4,471,161
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-4,471,661
負債・資本合計	4,399,495
不良債務	69,906
実質資金不足額	69,906
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	431,298	654,298
資本勘定繰入	259,387	259,387
計	690,685	913,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	69,906	3.3
平成30年度	81,136	3.4
平成29年度	134,138	5.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	211.4
健全化法上の資金不足額(千円)	7,199
健全化法上の資金不足比率(%)	0.3
地財法上の資金不足額(千円)	69,906
地財法上の資金不足比率(%)	3.3

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	南部町
				病院名	国民健康保険南部町医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	26	86.1	93.6	89.1
療養	40	92.1	91.7	94.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	89.7	92.5	92.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	20.5	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	18,312	
決算規模(千円)	10,691,171	
標準財政規模(千円)	6,769,988	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,059,517			
1 経常収益	1,034,193			
(1) 医業収益	865,420			
入院収益	457,944			
外来収益	296,779			
診療収入計	754,723			
その他医業収益	110,697			
(うち他会計負担金)	31,068			
(2) 医業外収益	168,773			
(うち国・都道府県補助金)	2,236			
(うち他会計補助・負担金)	121,067			
(うち長期前受金戻入)	40,525			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,324			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,056,035			
2 経常費用	1,055,965			
(1) 医業費用	1,013,239			
職員給与費	543,139	62.8	55.7	72.6
材料費	112,445	13.0	24.7	15.8
(うち薬品費)	71,061	8.2	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,487	3.4	11.0	5.6
減価償却費	91,923	10.6	9.0	11.1
経費	260,802	30.1	23.3	31.9
(うち委託料)	99,214	11.5	11.5	13.0
研究研修費	1,430			
資産減耗費	3,500			
(2) 医業外費用	42,726			
(うち支払利息)	15,059	1.7	1.4	1.7
(3) 特別損失	70			
損益				
経常損益	-21,772			
純損益	3,482			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.9		97.7	97.4
医業収支比率	85.4		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	14.4		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	83.5		85.7	74.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,931,207
1 固定資産	2,111,223
(1) 有形固定資産	1,639,580
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	471,643
2 流動資産	819,984
(1) 現金及び預金	680,211
(2) 未収金及び未収収益	137,422
(3) 貸倒引当金( )	2,000
(4) 貯蔵品	4,351
3 繰延資産	-
負債合計	1,633,785
1 固定負債	1,433,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,433,544
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	133,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,511
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,210
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,949
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,475
(1) 長期前受金	355,142
(2) 長期前受金収益化累計額( )	288,667
資本合計	1,297,422
1 資本金	1,093,892
2 剰余金	203,530
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	203,530
負債・資本合計	2,931,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.3
修正医業収益(千円)	834,352

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	152,135	152,135
資本勘定繰入	40,065	41,865
計	192,200	194,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に  
 占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	中部上北広域事業組合
	病院名	公立七戸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	110	60.1	62.2	70.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	60.1	62.2	70.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	18.7	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,329,447	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	111.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.0
修正医業収益(千円)	1,509,622

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,160,245			
1 経常収益	2,160,049			
(1) 医業収益	1,637,100			
入院収益	961,009			
外来収益	410,235			
診療収入計	1,371,244			
その他医業収益	265,856			
(うち他会計負担金)	127,478			
(2) 医業外収益	522,949			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	441,186			
(うち長期前受金戻入)	77,725			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	196			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,185,039			
2 経常費用	2,185,039			
(1) 医業費用	2,126,108			
職員給与費	1,062,636	64.9	55.7	61.3
材料費	266,075	16.3	24.7	17.6
(うち薬品費)	86,762	5.3	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	159,437	9.7	11.0	8.2
減価償却費	129,572	7.9	9.0	10.2
経費	655,959	40.1	23.3	30.5
(うち委託料)	305,863	18.7	11.5	13.0
研究研修費	5,658			
資産減耗費	6,208			
(2) 医業外費用	58,931			
(うち支払利息)	6,597	0.4	1.4	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-24,990			
純損益	-24,794			
累積欠損金	191,293			
経常収支比率	98.9		97.7	96.5
医業収支比率	77.0		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	34.7		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	26.3		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	72.8		85.7	80.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,702,164
1 固定資産	1,454,312
(1) 有形固定資産	1,430,312
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,000
2 流動資産	247,852
(1) 現金及び預金	11,703
(2) 未収金及び未収収益	208,106
(3) 貸倒引当金( )	450
(4) 貯蔵品	28,493
3 繰延資産	-
負債合計	1,818,764
1 固定負債	536,992
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	533,420
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,572
2 流動負債	443,556
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,014
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	75,876
(6) リース債務	3,488
(7) 一時借入金	165,000
(8) 未払金及び未払費用	87,001
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	838,216
(1) 長期前受金	3,191,457
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,353,241
資本合計	-116,600
1 資本金	44,693
2 剰余金	-161,293
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-161,293
負債・資本合計	1,702,164
不良債務	92,690
実質資金不足額	92,690
資金不足額( )	116,600
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	438,664	568,664
資本勘定繰入	60,236	123,336
計	498,900	692,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	92,690	5.7
平成30年度	81,559	5.0
平成29年度	99,646	5.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.7
健全化法上の資金不足額(千円)	92,690
健全化法上の資金不足比率(%)	5.6
地財法上の資金不足額(千円)	92,690
地財法上の資金不足比率(%)	5.6

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	むつ総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,338 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	376	87.0	84.5	84.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	80.6	93.8	86.3
感染症	4	-	-	-
計	434	85.4	84.9	84.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	16.4	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収益(千円)	8,980,325

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,211,417			
1 経常収益	11,024,624			
(1) 医業収益	9,155,514			
入院収益	5,177,052			
外来収益	3,568,539			
診療収入計	8,745,591			
その他医業収益	409,923			
(うち他会計負担金)	175,189			
(2) 医業外収益	1,869,110			
(うち国・都道府県補助金)	557,914			
(うち他会計補助・負担金)	756,461			
(うち長期前受金戻入)	449,078			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	186,793			
(うち他会計繰入金)	10,000			
総費用	10,993,711			
2 経常費用	10,979,672			
(1) 医業費用	10,455,289			
職員給与費	4,743,513	51.8	55.7	54.0
材料費	2,590,114	28.3	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,556,550	17.0	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	938,041	10.2	11.0	12.2
減価償却費	706,467	7.7	9.0	7.9
経費	2,281,399	24.9	23.3	19.2
(うち委託料)	867,786	9.5	11.5	9.3
研究研修費	84,256			
資産減耗費	49,540			
(2) 医業外費用	524,383			
(うち支払利息)	75,019	0.8	1.4	1.3
(3) 特別損失	14,039			
損益				
経常損益	44,952			
純損益	217,706			
累積欠損金	1,526,501			
経常収支比率	100.4		97.7	98.8
医業収支比率	87.6		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	91.9		85.7	89.1

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,037,783
1 固定資産	9,735,628
(1) 有形固定資産	9,654,499
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	74,074
2 流動資産	6,302,155
(1) 現金及び預金	792,783
(2) 未収金及び未収収益	4,308,103
(3) 貸倒引当金( )	43,086
(4) 貯蔵品	149,338
3 繰延資産	-
負債合計	16,323,137
1 固定負債	6,169,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,291,819
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,718,701
(7) リース債務	159,442
2 流動負債	6,504,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,072,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	313,557
(6) リース債務	26,062
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,296,174
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,648,311
(1) 長期前受金	10,591,035
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,942,724
資本合計	-285,354
1 資本金	342,192
2 剰余金	-627,546
(1) 資本金剰余金	460,480
(2) 利益剰余金	-1,088,026
負債・資本合計	16,037,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	285,354
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	854,929	941,650
資本勘定繰入	475,595	551,259
計	1,330,524	1,492,909

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
				病院名	国保大間病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,928 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	48	69.5	71.5	61.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	69.5	71.5	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	19.1	17.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収益(千円)	739,969

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,001,673			
1 経常収益	988,290			
(1) 医業収益	783,139			
入院収益	335,055			
外来収益	359,791			
診療収入計	694,846			
その他医業収益	88,293			
(うち他会計負担金)	43,170			
(2) 医業外収益	205,151			
(うち国・都道府県補助金)	243			
(うち他会計補助・負担金)	168,453			
(うち長期前受金戻入)	28,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,383			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	912,091			
2 経常費用	909,151			
(1) 医業費用	875,460			
職員給与費	501,471	64.0	55.7	80.8
材料費	121,432	15.5	24.7	13.8
(うち薬品費)	54,246	6.9	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,978	7.4	11.0	4.9
減価償却費	67,447	8.6	9.0	12.9
経費	181,901	23.2	23.3	47.4
(うち委託料)	65,422	8.4	11.5	20.7
研究研修費	2,997			
資産減耗費	212			
(2) 医業外費用	33,691			
(うち支払利息)	1,656	0.2	1.4	1.3
(3) 特別損失	2,940			
損益				
経常損益	79,139			
純損益	89,582			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.7		97.7	96.7
医業収支比率	89.5		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	85.4		85.7	64.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,037,783
1 固定資産	9,735,628
(1) 有形固定資産	9,654,499
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	74,074
2 流動資産	6,302,155
(1) 現金及び預金	792,783
(2) 未収金及び未収収益	4,308,103
(3) 貸倒引当金( )	43,086
(4) 貯蔵品	149,338
3 繰延資産	-
負債合計	16,323,137
1 固定負債	6,169,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,291,819
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,718,701
(7) リース債務	159,442
2 流動負債	6,504,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,072,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	313,557
(6) リース債務	26,062
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,296,174
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,648,311
(1) 長期前受金	10,591,035
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,942,724
資本合計	-285,354
1 資本金	342,192
2 剰余金	-627,546
(1) 資本金剰余金	460,480
(2) 利益剰余金	-1,088,026
負債・資本合計	16,037,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	285,354
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	126,740	211,623
資本勘定繰入	112,981	33,649
計	239,721	245,272

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
		病院名	むつりハビリテーション病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,054 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	120	92.1	91.8	89.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.1	91.8	89.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	96,408			
1 経常収益	96,408			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	96,408			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	45,929			
(うち長期前受金戻入)	50,452			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	101,895			
2 経常費用	101,895			
(1) 医業費用	95,907			
職員給与費	-	-	55.7	61.3
材料費	-	-	24.7	17.6
(うち薬品費)	-	-	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	8.2
減価償却費	55,437	-	9.0	10.2
経費	39,852	-	23.3	30.5
(うち委託料)	2,100	-	11.5	13.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	618	-		
(2) 医業外費用	5,988			
(うち支払利息)	4,338	-	1.4	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,487			
純損益	-5,487			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.6		97.7	96.5
医業収支比率	-		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	47.6		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	47.6		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	49.5		85.7	80.7

備考:  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,037,783
1 固定資産	9,735,628
(1) 有形固定資産	9,654,499
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	74,074
2 流動資産	6,302,155
(1) 現金及び預金	792,783
(2) 未収金及び未収収益	4,308,103
(3) 貸倒引当金( )	43,086
(4) 貯蔵品	149,338
3 繰延資産	-
負債合計	16,323,137
1 固定負債	6,169,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,291,819
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,718,701
(7) リース債務	159,442
2 流動負債	6,504,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,072,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	313,557
(6) リース債務	26,062
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,296,174
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,648,311
(1) 長期前受金	10,591,035
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,942,724
資本合計	-285,354
1 資本金	342,192
2 剰余金	-627,546
(1) 資本金剰余金	460,480
(2) 利益剰余金	-1,088,026
負債・資本合計	16,037,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	285,354

備考:  
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	43,554	45,929
資本勘定繰入	26,668	52,647
計	70,222	98,576

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	北部上北広域事務組合
				病院名	公立野辺地病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,378 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	120	67.4	77.5	76.1
療養	31	66.1	50.8	71.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	67.1	72.0	75.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	17.4	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,054,193	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	98.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収益(千円)	1,959,346

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,449,460			
1 経常収益	2,449,460			
(1) 医業収益	2,162,933			
入院収益	1,193,336			
外来収益	675,675			
診療収入計	1,869,011			
その他医業収益	293,922			
(うち他会計負担金)	203,587			
(2) 医業外収益	286,527			
(うち国・都道府県補助金)	2,922			
(うち他会計補助・負担金)	191,640			
(うち長期前受金戻入)	42,066			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,701,442			
2 経常費用	2,701,442			
(1) 医業費用	2,569,167			
職員給与費	1,286,196	59.5	55.7	61.3
材料費	325,461	15.0	24.7	17.6
(うち薬品費)	148,682	6.9	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	176,256	8.1	11.0	8.2
減価償却費	147,776	6.8	9.0	10.2
経費	801,313	37.0	23.3	30.5
(うち委託料)	260,792	12.1	11.5	13.0
研究研修費	6,631			
資産減耗費	1,790			
(2) 医業外費用	132,275			
(うち支払利息)	17,394	0.8	1.4	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-251,982			
純損益	-251,982			
累積欠損金	3,953,246			
経常収支比率	90.7		97.7	96.5
医業収支比率	84.2		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	76.0		85.7	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,316,259
1 固定資産	1,746,087
(1) 有形固定資産	1,705,052
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	40,232
2 流動資産	570,172
(1) 現金及び預金	224,364
(2) 未収金及び未収収益	324,808
(3) 貸倒引当金( )	553
(4) 貯蔵品	21,553
3 繰延資産	-
負債合計	2,489,572
1 固定負債	719,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,939
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	379,981
(7) リース債務	31,272
2 流動負債	1,017,071
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,219
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	89,694
(6) リース債務	41,082
(7) 一時借入金	460,000
(8) 未払金及び未払費用	280,076
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	753,309
(1) 長期前受金	2,115,012
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,361,703
資本合計	-173,313
1 資本金	3,778,327
2 剰余金	-3,951,640
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-3,953,246
負債・資本合計	2,316,259
不良債務	300,680
実質資金不足額	300,680
資金不足額( )	173,313
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,227	395,227
資本勘定繰入	209,550	211,950
計	604,777	607,177

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	300,680	13.9
平成30年度	161,607	7.2
平成29年度	53,742	2.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	182.8
健全化法上の資金不足額(千円)	94,508
健全化法上の資金不足比率(%)	4.3
地財法上の資金不足額(千円)	300,680
地財法上の資金不足比率(%)	13.9

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	つがる総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,872 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	390	66.6	70.3	72.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	68.8	69.8	76.4
感染症	4	3.3	0.1	36.6
計	438	66.3	69.6	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	13.2	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	99,265	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収益(千円)	9,200,229

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,334,715			
1 経常収益	11,331,589			
(1) 医業収益	9,243,592			
入院収益	5,754,483			
外来収益	3,215,888			
診療収入計	8,970,371			
その他医業収益	273,221			
(うち他会計負担金)	43,363			
(2) 医業外収益	2,087,997			
(うち国・都道府県補助金)	18,379			
(うち他会計補助・負担金)	1,457,572			
(うち長期前受金戻入)	552,577			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,126			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,380,757			
2 経常費用	11,370,381			
(1) 医業費用	10,890,500			
職員給与費	5,125,255	55.4	55.7	54.0
材料費	2,375,093	25.7	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,143,405	12.4	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,231,688	13.3	11.0	12.2
減価償却費	1,100,160	11.9	9.0	7.9
経費	2,191,389	23.7	23.3	19.2
(うち委託料)	1,130,619	12.2	11.5	9.3
研究研修費	28,997			
資産減耗費	69,606			
(2) 医業外費用	479,881			
(うち支払利息)	4,019	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	10,376			
損益				
経常損益	-38,792			
純損益	-46,042			
累積欠損金	4,215,548			
経常収支比率	99.7		97.7	98.8
医業収支比率	84.9		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	86.5		85.7	89.1

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,218,396
1 固定資産	15,334,860
(1) 有形固定資産	14,012,121
(2) 無形固定資産	10,350
(3) 投資その他の資産	1,312,389
2 流動資産	3,883,536
(1) 現金及び預金	1,558,755
(2) 未収金及び未収収益	2,294,832
(3) 貸倒引当金( )	37,223
(4) 貯蔵品	66,966
3 繰延資産	-
負債合計	18,118,951
1 固定負債	5,814,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,497,463
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	317,526
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,912,954
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,065
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	274,630
(8) 未払金及び未払費用	823,875
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,391,008
(1) 長期前受金	16,014,341
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,623,333
資本合計	1,099,445
1 資本金	4,956,631
2 剰余金	-3,857,186
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,857,186
負債・資本合計	19,218,396
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,318,595	1,500,935
資本勘定繰入	137,767	137,767
計	1,456,362	1,638,702

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	つがる西北五広域連合
				病院名	かなぎ病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,230 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	60	78.4	84.3	85.8
療養	40	77.8	81.4	73.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	78.2	83.1	80.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	19.0	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	99,265	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.6
修正医業収益(千円)	1,107,764

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,494,794			
1 経常収益	1,494,794			
(1) 医業収益	1,156,726			
入院収益	782,491			
外来収益	287,424			
診療収入計	1,069,915			
その他医業収益	86,811			
(うち他会計負担金)	48,962			
(2) 医業外収益	338,068			
(うち国・都道府県補助金)	2,220			
(うち他会計補助・負担金)	283,354			
(うち長期前受金戻入)	49,516			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,647,551			
2 経常費用	1,647,551			
(1) 医業費用	1,591,375			
職員給与費	881,132	76.2	55.7	61.3
材料費	150,177	13.0	24.7	17.6
(うち薬品費)	58,852	5.1	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	77,099	6.7	11.0	8.2
減価償却費	102,096	8.8	9.0	10.2
経費	444,774	38.5	23.3	30.5
(うち委託料)	181,417	15.7	11.5	13.0
研究研修費	2,445			
資産減耗費	10,751			
(2) 医業外費用	56,176			
(うち支払利息)	348	-	1.4	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-152,757			
純損益	-152,757			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.7		97.7	96.5
医業収支比率	72.7		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.2		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	22.2		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	70.6		85.7	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,218,396
1 固定資産	15,334,860
(1) 有形固定資産	14,012,121
(2) 無形固定資産	10,350
(3) 投資その他の資産	1,312,389
2 流動資産	3,883,536
(1) 現金及び預金	1,558,755
(2) 未収金及び未収収益	2,294,832
(3) 貸倒引当金( )	37,223
(4) 貯蔵品	66,966
3 繰延資産	-
負債合計	18,118,951
1 固定負債	5,814,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,497,463
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	317,526
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,912,954
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,065
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	274,630
(8) 未払金及び未払費用	823,875
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,391,008
(1) 長期前受金	16,014,341
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,623,333
資本合計	1,099,445
1 資本金	4,956,631
2 剰余金	-3,857,186
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,857,186
負債・資本合計	19,218,396
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	332,316	332,316
資本勘定繰入	22,134	22,134
計	354,450	354,450

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (令和元年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	つがる西北五広域連合
				病院名	鱒ヶ沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,616 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救	へ	
診療科数	8	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	70	55.9	57.9	57.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	55.9	57.9	57.2
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	20.9	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	99,265	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.9
修正医業収益(千円)	1,402,117

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,755,800			
1 経常収益	1,755,800			
(1) 医業収益	1,428,933			
入院収益	526,800			
外来収益	853,113			
診療収入計	1,379,913			
その他医業収益	49,020			
(うち他会計負担金)	26,816			
(2) 医業外収益	326,867			
(うち国・都道府県補助金)	14,273			
(うち他会計補助・負担金)	274,986			
(うち長期前受金戻入)	34,497			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,941,418			
2 経常費用	1,941,418			
(1) 医業費用	1,846,383			
職員給与費	797,877	55.8	55.7	72.6
材料費	556,967	39.0	24.7	15.8
(うち薬品費)	465,119	32.6	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,848	6.4	11.0	5.6
減価償却費	99,714	7.0	9.0	11.1
経費	385,555	27.0	23.3	31.9
(うち委託料)	195,145	13.7	11.5	13.0
研究研修費	4,699			
資産減耗費	1,571			
(2) 医業外費用	95,035			
(うち支払利息)	552	-	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-185,618			
純損益	-185,618			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.4		97.7	97.4
医業収支比率	77.4		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.1		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	74.9		85.7	74.2

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,218,396
1 固定資産	15,334,860
(1) 有形固定資産	14,012,121
(2) 無形固定資産	10,350
(3) 投資その他の資産	1,312,389
2 流動資産	3,883,536
(1) 現金及び預金	1,558,755
(2) 未収金及び未収収益	2,294,832
(3) 貸倒引当金( )	37,223
(4) 貯蔵品	66,966
3 繰延資産	-
負債合計	18,118,951
1 固定負債	5,814,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,497,463
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	317,526
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,912,954
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,065
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	274,630
(8) 未払金及び未払費用	823,875
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,391,008
(1) 長期前受金	16,014,341
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,623,333
資本合計	1,099,445
1 資本金	4,956,631
2 剰余金	-3,857,186
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,857,186
負債・資本合計	19,218,396
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,802	301,802
資本勘定繰入	44,487	44,487
計	346,289	346,289

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。